



すずしろ

～開拓・発展・完成～

11月 第12号

平成26年11月12日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀昭

ふれあい月間を迎えて コミュニケーションについて考える

公園の木々が様々な色に変化し、日に日に秋の深まりを感じる季節となりました。

さて、今月は今年度2回目のふれあい月間です。練馬区では「いじめ一掃取り組み月間」としており、本校でもいじめ防止標語のコンクールを実施しています。

私が以前勤務していたあきる野市には「いじめ撲滅三原則」というスローガンがあります。その内容は「するを許さず されるを責めず いじめに第三者なし」というものです。

言うまでもなく「するを許さず」はいじめは許さないということ、「されるを責めず」はいじめられた生徒を責めないということです。いじめられた生徒に、たとえ人を不快にさせる言動などがあったとしても、それを理由に複数の生徒が仲間はずれにしたり無視したりするいじめは許さないということです。「いじめに第三者なし」の意味は、いじめに加担しなくても、事実を知った生徒は無関係ではない、見て見ぬ振りはいじめに加わっていることと同じだということです。

人には長所とともに欠点もある、このことは誰でも知っています。そして、その欠点を指摘するのはなかなか難しいのですが、全ての生徒が「人がいやがることはしない」という基本原則を理解し、自分の言動に注意すれば、そうした欠点も改善されるのではないのでしょうか。そして朝礼でも話したように、ちょっとした言葉のかけ違いからトラブルに発展し、周囲を巻き込ん



1日校長先生 女子ソフト金メダリスト三科真澄氏

んでいじめなどに発展するなど決してあってはならないことです。

最近では携帯電話やスマートフォンでSNSを使い、友達との会話や休日に遊ぶ相手を探す、部活動の連絡に活用する等、その利便性から使う生徒が増えているようです。しかし、発信したメッセージは必ず相手に届いているとは限らず、相手が着信に気付かないこともあります。また、相手が読んだとしても、返信できない状況にいる場合もあります。こうした状況を考えず、いつでもつながるという意識でいると、返信がすぐに来ないことでイライラしてしまい、トラブルの原因ともなります。また、メール等の返信の早さや量が、友達との関係の深さを計るものと思込み、コミュニケーションに疲れを感じている中学生もいるようです。こうしたメール等についても情報の発信者と受信者の関係が大切です。相手の顔や様子が分からない場合、発信者は独りよがりにならないよう、一層の注意が必要です。

コミュニケーションの基本は言うまでもなく直接会話することです。IT機器に依存せず、積極的に語り合い、話し合いながら学校生活を充実させましょう。

困ったことや悩みごとなど小さなことでも、話しやすい先生にぜひ相談してください。相談室でも結構です。

オリンピック教育推進校事業

夢と未来と世界を結ぶ「一日校長先生」

10月31日（金）北京オリンピックソフトボール日本代表、金メダリストの三科真澄さんが1日校長として来校しました。1時間目は全校生徒対象の講演会で、日本代表として味わった喜びと、重圧や中傷から挫折しそうになった経験、仲間やコーチ、監督との心温まる交流など、報道



などでは分からない貴重な話をうかがうことができました。2、3時間目は東京国際大学の4名の学生の協力により、2年生の体育の授業の中でボールを遠くに投げるための実技指導を受けました。三科真澄先生からは、スポーツの魅力だけでなく、話を聞く際の姿勢や感謝の気持ちを表すことの大切さなども具体的に教えていただきました。日々の生活の中で心がけましょう。

学年を超えて学び合う 文化発表会

11月1日（土）約240名の来賓、保護者などを迎え、文化発表会を開催しました。舞台発表の部では、各学年が総合的な学習の時間で取り組んだ校外学習や修学旅行のまとめに加え、保健委員会、海外派遣、子ども議会の報告がありました。どの発表も写真や音楽、寸劇、映像等、効果的な表現方法を取り入れ、発表者の話し方や言葉遣いにも工夫がありました。展示発表の部では、美術、技術・家庭の実技教科を始め国語や社会、理科の作品を、各クラスで装飾を工夫しながら展示しました。1年生の感想に「一人一人の作品が個性的でよい作品だった。2、3年の作品は作るのが難しそうだった。自分が2、3年になったらこんな作品を作るんだと参考になった。」とありました。学年を超えて学び、よいところを取り入れて自らを向上させていこうとする姿、来年を楽しみにしています。



3年生 舞台発表



教室展示発表の様子



部活・委員会・PTA展示



合唱コン・文化祭ポスター表彰
影山眉子さん・福田姫佳さん

◆交通事故防止について

6月第5号「自転車利用安全五則」も参照してください。

・今年度、区内では死亡事故こそありませんが、小中学校合わせて約40件の交通事故が区教委に報告されています。発生場所は信号機のない交差点が多いということで、学区内にも信号機のない交差点が多く、軽微な事故も起きています。本校では、5月にスクエアドストレイト方式による交通安全教室を行いました。登下校時の歩き方や自転車の乗り方等を再点検してください。ご家庭でも話題にいただき、万一事故に遭った場合は必ず警察署へ届け出るとともに学校にも連絡してください。

☆部活動大会結果 躍動する開四中生！！

■女子バレーボール部 第3ブロック中学校バレーボール新人大会 第4位 都大会出場！

■サッカー部 新人大会第3支部大会 北中野中2-7開四中 石神井中5-0開四中